



博物館通信



秋号



2023年10月発行 Vol.89

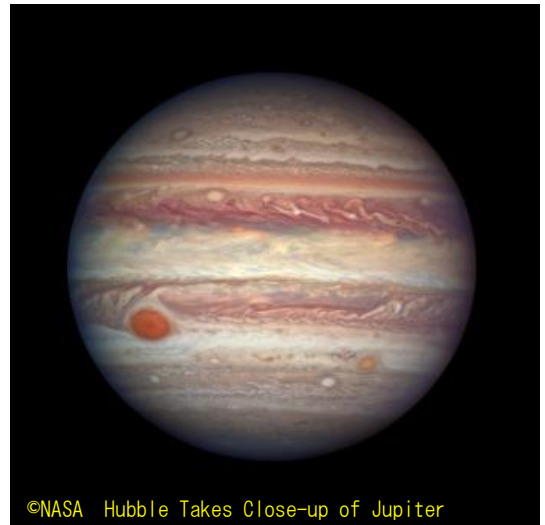
☆秋の夜空で輝く惑星

夏の蒸し暑さが落ち着いて風が心地よい秋になりました。南の夜空を眺めると、星々の間にひときわ明るく光を放っている星が二つあることに気がつきます。これら二つの惑星は木星と土星で、ちょうどこの時期に見ごろを迎えています。では、これらの惑星の特徴について簡単に説明しましょう。



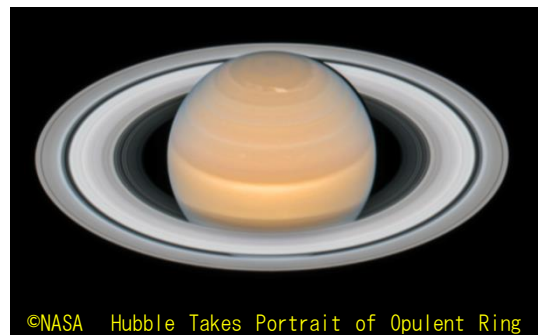
木星の特徴





©NASA Hubble Takes Close-up of Jupiter





©NASA Hubble Takes Portrait of Opulent Ring

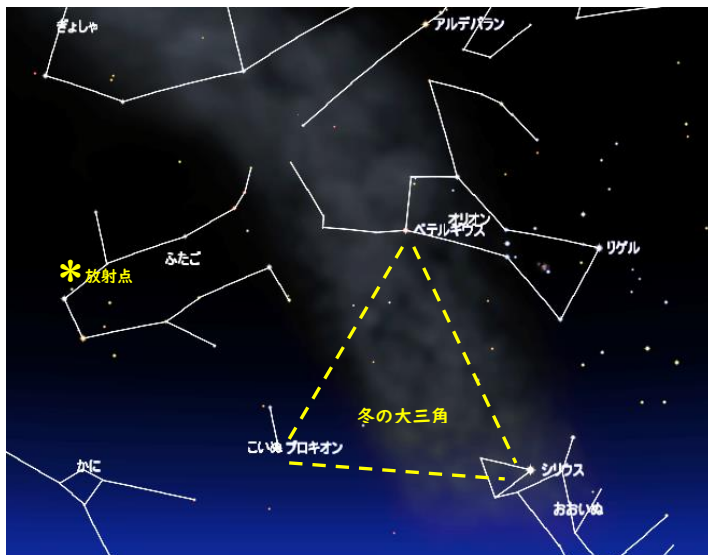
☆クリスマス前のプレゼント？

天文現象の中でも人気がある流星群。12月に見られる「ふたご座流星群」は三大流星群のひとつで、毎年安定して多くの流星が見られます。

今年は、12月15日4時頃、最も多くの流星が出現する「ピーク」を迎えると予想されます。13日から15日の間も多くの流星が見られる可能性があります。観察には暗い空が適しています。幸い、月は13日に新月ですから月明かりの影響はほとんど無く、絶好の条件といえます。

一晩中流星を見るチャンスがありますが、おすすめは14日の夜、少し放射点が高くなる午後9時頃からです。ふたご座は東の空にあり、南隣にはオリオン座や冬の大きな三角があるので見つけやすいでしょう。

観察する際は、十分な防寒対策をして空全体を眺めましょう。観察に適した、晴れて雲が無い夜は放射冷却が起きて冷え込みます。観察に熱中するあまりカゼをひいてしまった、なんてことにならないように…



イベント情報

※詳しくは当館HPをご覧ください

あさくち天文台フェスタ 2023

10月28日(土) 9:00~16:30

(無料シャトルバス運行)

岡山天文台特別公開、ミニ講演会
実験・工作ブース、スタンプラリー
プラネタリウム特別投映 など

かがく広場 (事前申し込み必要)

11月11日(土) 9:30~11:30

「牛乳パックを使ったカメラづくり」

せいめい電視観望会 (事前申し込み必要)

11月25日(土)

冬の観望会 (事前申し込み必要)

12月9日(土)



プラネタリウム 秋 番組

「見えない光？ 宇宙を知る冒険」

見えない光「電波」ってなんだろう？小学生の杏奈さんは、お父さんが働いている南米チリのアルマ (ALMA) 望遠鏡を一人旅で訪れます。壮大なアルマ望遠鏡にびっくり！広大なアタカマ砂漠の風景と美しい星空にうっとり！お父さんが研究している宇宙の姿もバッチリ！杏奈さんといっしょに冒険旅行を楽しみましょう☆



岡山天文博物館

〒719-0232

岡山県浅口市鴨方町本庄 3037-5

TEL/FAX 0865-44-2465

<http://ww1.city.asakuchi.okayama.jp/museum>